細事業:一般健康診査事業 事業 優先順位 02 5 生活習慣病予防や健康管理等に関する正しい知識の普及を行うことによって、壮年期からの健康についての認識と自覚の高揚を図る。 目 的 身体計測、医師の診察、血圧、検尿、血液検査を実施し、生活習慣病予防のための保健指導を実施する。 目 標 事業開始 年 度 根拠 法令 健康増進法 事業 実施主体 委託 平成20年度 比 較 平成25年度 平成24年度 比較 平成25年度 平成24年度 (千円) 827 1,985 -1,158 48 総コスト 事業費(決算額)(千円) 446 398 446 398 48 事業費 257 133 124 -般財源 事業費• ·情 報 訳_人件費 381 1,587 -1,206-76 189 265 国府支出金 財地方債 公債費 0 0 0 0 0 0 従 (円) 7 18 一人あたり -11 内での他特定財源 0 0 0 17 -25 (円) 42 世帯あたり 0 (人) 職員数 0.05 0.20 -0.15数 0.00 0 再任用職員数 (人) 0.00 0.00 今後も継続して健康診査を行い、必要な人には保健指導を実施する。 今後の方向性 40歳以上の市民で保険証を持っていない等、特定健診を受けることが出来ない 評 対象者 妥当性 効率性 有効性 人:約80人 В 価

価		, ,	, ,	,			18										
優免	事業 上順位	3	細	事美	集:	酥科	検診事	業								整理 番号	04
目的	生活における口腔内清掃、義歯の機能及びその管理等の正しい指導を行い、もって健康の保持・増進を図る。											D. F.					
目標	より、口腔機能の回復をめざす。																
^事 実施	事業 包主体	委	委託 事		^{镁開始} 平成11年度 党			根拠 法令	根拠 健康増進法								
	平成2				平成25	年度	平成24年度	比	:較					平成25年度	平成24年度	比車	交
	事訓	阼費 (決	・算額)(千円)	-	7,118	8,439	9	-1,321	コス	総	コスト	(千円)	7,499	9,233	-1,	734
車	一般財源				3,890		6,25	4	-2,364	 	内	事業費		7,118	8,439	-1,	321
事業費	. [3	国府支			3,228		2,18	5	1,043	情報	訳	人件費		381	794	_	413
費	財⊦	也方債			0		()	0			公債費		0	0		0
財源	内		の他特定財源		0)	0		-	人あたり	(円)	67	82		-15
源	訳		07世付足別				`	1			世	帯あたり	(円)	159	196		-37
						0					参考	職員数	(人)	0.05	0.10		0.05
Ļ						0						再任用職員数		0.00	0.00		0.00
今後の方向性		きも引き てもら					景検診の必要	要性、「	口腔保(建状!	態の 	確保と日常	'生活(:	こおける生活	の質の向上(こついて	理
評	評 妥当性 効率性 有効性 対 当該年度において、満40歳・50歳・60歳・70歳になる市民:約6,400人																
価																	

細事業:一般健康診査事業

1. 一般健康診査事業

4 O歳以上の市民で保険者の実施する特定健康診査等の対象外となり健康診査を受診する機会のない市民を対象に心臓病・脳卒中等の生活習慣病予防のため、特定健康診査と同一内容の一般健康診査を実施した。

- (1)実施方法 市内の取り扱い医療機関において個別健診として実施
- (2) 実施内容

①標準項目

項目	検査方法等					
問診	問診票に基づく問診					
身体計測	身長、体重、肥満度(BMI)、腹囲(但し、75歳以上の腹囲は任意実施)					
検尿	尿中の糖及び蛋白の有無					
血圧測定	聴診法、血圧計による測定					
理学的検査	視診、聴打診、腹部接触診など					
血液検査	血中脂質検査(中性脂肪、HDLーコレステロール、LDLーコレステロール) 肝機能検査(GOT、GPT、γ-GTP) 糖検査(ヘモグロビンA 1 C) 空腹時血糖					

②詳細項目 (前年度の健診結果の条件を満たし、かつ医師が必要と認めた場合のみ実施する。)

項目	検査方法等						
貧血	問診票に基づく問診						
心電図	身長、体重、肥満度 (BMI)、腹囲 (但し、75 歳以上の腹囲は任意実施)						
眼底検査	尿中の糖及び蛋白の有無						

(3) 実施期間 平成25年4月~平成26年3月末

(4)実 績 受診者 59人 (積極的支援 3人、動機付け支援 3人、情報提供 53人)

細事業:歯科検診事業

1. 歯周疾患検診

高齢期における健康を維持し、食べる楽しみを享受できるよう、歯の喪失を予防することを目的に、当該年度に40歳、50歳、60歳、70歳になる市民を対象に歯科医療機関で検診を実施した。

(単位:人)

項目	受診者数	異常なし	要指導	要精検
歯周疾患検診	836	6 0	9 1	685

2. 在宅寝たきり老人等訪問歯科健診

在宅寝たきり老人等、医療機関で歯科健康診査受診が困難な市民を対象に、口腔機能の回復を図り、訪問歯科 健診の普及と定着を図るため、歯科健康診査事業を実施した。

実施機関/歯科医療機関(訪問)

受診者5人(要精検者4人)